

第1回
かごし 利コ
用ンク
築一
材物ル

木造又は木造との混構造の部
内装木質化の部

令和3年10月に施行された「脱炭素社会の実現に資する等のための建築物等における木材の利用の促進に関する法律」において、脱炭素社会の実現が位置づけられ、木材利用促進の対象が、公共建築物から民間建築物を含むすべての建築物に拡大されました。

県では、令和4年7月に「鹿児島県建築物等木材利用促進方針」を策定し、従来の公共建築物に加え、非木造であった民間建築物についても、木材利用の促進に取り組んでいます。

このたび、建築物における木材利用について広く県民の関心と理解を深めるとともに、建築物へのかごしま材の一層の利用促進が図られることを目的として、「かごしま材利用建築物コンクール」を初めて実施しました。

応募作品は、訪れた人を魅了する機能やデザイン、環境と調和した木質空間を有する施設など、かごしま材の利用につながる建築物が多数ありました。

あらためて、関係者の皆様の木材利用に関する熱意や御尽力に心より感謝申し上げます。

当パンフレットでは、特に優れた建築物として表彰された6施設を皆様に紹介します。

多くの県民の皆様に木の良さやぬくもりを感じていただき、建築物への木材利用への理解が深まると幸いです。

今後、新しい木質材料や構法を活用した木造建築物が県内各地に広がり、身近なところで木に触れ合う機会が増加することを期待しています。

鹿児島県環境林務部かごしま材振興課

今年度より「かごしま材利用建築物コンクール」として、かごしま材を活用し意匠性が高いなどPR効果が期待できる建築物（戸建て住宅以外）を募集したところ、「木造又は木造との混構造の部」が7点、「内装木質化の部」が3点、2部門合計で10点の応募をいただきました。

審査は、「木造又は木造との混構造の部」と「内装木質化の部」、それぞれ一次審査（書類審査）と二次審査（現地審査及び受賞建築物の決定）を行いました。

選定委員会では応募のあった建築物1点1点に関して、木材の利用状況、デザイン性・機能性、他の建築物への波及効果等について、各委員それぞれの見地からの活発な議論が長時間にわたり行われ、「木造又は木造との混構造の部」では優秀賞2点、特別賞1点の計3点、「内装木質化の部」では最優秀賞1点、優秀賞1点、特別賞1点の計3点、2部門合計で6点を受賞建築物として選定しました。

なお、部門ごと、受賞建築物の特徴及び評価のポイントは次項のとおりです。

最後に、応募いただいた方々の建築物におけるかごしま材利用の取組と御理解に敬意を表しますとともに、引き続き、木材利用の促進に御協力いただきますようお願い申し上げます。

かごしま材利用建築物コンクール
選定委員会 委員長 原口 義明

対象建築物

かごしま材を活用し、かつ令和2年4月1日から令和5年7月31日までに竣工した、次のいずれかに該当する鹿児島県内に現存している建築物

ただし、戸建て住宅および国・県が整備したものは除く

- (1) 木造又は木造との混構造建築物
- (2) 非木造であるが内装木質化した建築物

表彰の部門

- (1) 木造又は木造との混構造の部
- (2) 内装木質化の部

※部門ごとに、最優秀賞(1点以内)、優秀賞(2点以内)とし、必要に応じて、特別賞を設ける

選定委員

役職	氏名	職名
委員長	原口 義明	鹿児島県環境林務部長
委員	古川 恵子	鹿児島女子短期大学 名誉教授
	鷹野 敦	鹿児島大学大学院 理工学研究科 建築学専攻 准教授
	井之上 由美子	(一社)鹿児島県建築士事務所協会 理事
	本田 和幸	(一社)建築協会 副会長
	小林 孝幸	(一社)林材協会連合会 専務理事
	門田 夫佐子	(株)南日本新聞社 論説委員会 副委員長

内装木質化の部 最優秀賞



認定こども園 川辺幼稚園

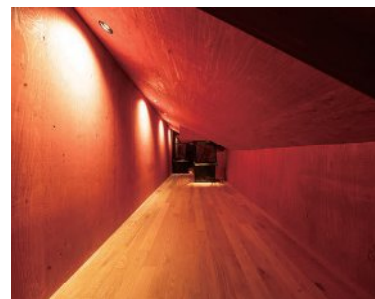
用途／幼保連携型認定こども園
所在地／南九州市川辺町
建築主／学校法人 ゆめおえ学園
設計者／株式会社 日比野設計
施工者／株式会社 新生組
構造等／鉄骨造，地上2階
延床面積／1244.16m²
木材使用量／31.44m³
かごしま材使用量／5.26m³
主な使用樹種／スギ

建築物の特徴

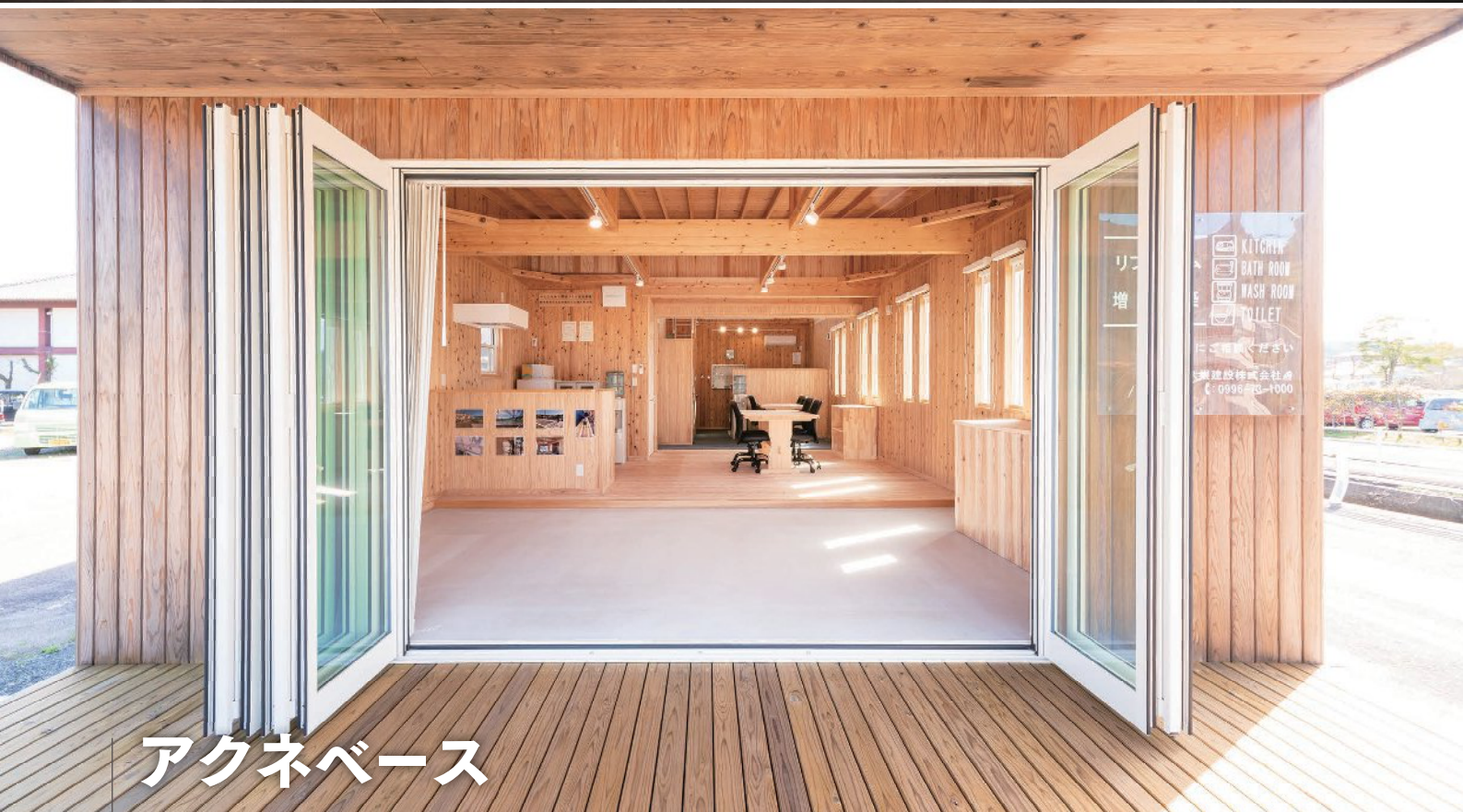
- 内装木質化することで，温かみや安心感，リラックス効果を得られる施設。
- 窓から見える地域の美しい風景との調和も考慮。
- 地域や来訪者に対して木の良さ，地域資源への関心の広がり期待できる施設。

評価のポイント

- 機能的，デザイン性に特に優れ，開放感があり，また周囲の環境とも調和しているなど，子どもたちの日々の学びを支えている。
- 木材がふんだんに使われており，PRの効果が高く，同様の施設への波及効果が期待できる。



木造又は木造との混構造の部 優秀賞



アクネベース

用途／多目的交流施設
所在地／阿久根市鶴見町
建築主／阿久根建設 株式会社
設計者／阿久根建設 株式会社
施工者／阿久根建設 株式会社
構造等／木造，地上1階
延床面積／62.67m²
木材使用量／27.98m³
かごしま材使用量／27.98m³
主な使用樹種／スギ

建築物の特徴

- 北薩地域のスギを地元の製材・プレカットで加工，パネル化したかごしま材をふんだんに使用した地産地消の交流施設。
- 地域の交流の場として活用されており，地元高校で作られた野菜や加工品の販売，木育活動を実施。

評価のポイント

- かごしま材がふんだんに使われ，木の香りを強く感じることができる。
- 地域の木材を地元で加工し，地域のイベントで使うといったストーリーがある。
- 地域材を地元の製材工場等で加工し，さらには地域のイベント等で活用されるなど発信拠点となっており，地域への貢献度，PRの効果が高い。



木造又は木造との混構造の部 優秀賞



牧園総合支所

用途／庁舎
 所在地／霧島市牧園町
 建築主／霧島市
 設計者／株式会社 三反田設計
 施工者／鎌田建設 株式会社
 南建設 株式会社
 構造等／木造＋RC造，地上1階
 延床面積／1303.50m²
 木材使用量／206.47m³
 かごしま材使用量／206.47m³
 主な使用樹種／スギ，ヒノキ

建築物の特徴

- 1,000m²を超える木造建築物に必要な耐火壁の代わりに、RC造を建物の一部に採用（木造とRC造との混構造）することで防耐火性能の基準をクリア。
- 多くの木材を市有林から調達。待合ホールの壁にはCLTを一部現しとして使用し、ホール内には市有林の丸太柱を使用するなど材の使い方を工夫。
- 併設する図書館、福祉棟にもかごしま材が取り入れられ、来訪者が木に触れ、木の良さを体感できる庁舎となっている。

評価のポイント

- 地域（市有林）の木材をふんだんに使い公共建築物を建築した取組が、他の自治体への広がり期待させる。
- 構造材を現しにするなど木の良さを感ずることができ施設で、多くの方が利用されることから、地域への貢献度、PRの効果が高い。



内装木質化の部 優秀賞



南さつま市立金峰学園 普通教室棟

用途／学校
所在地／南さつま市金峰町
建築主／南さつま市
設計者／株式会社 三反田設計
施工者／上東・有村特定建設工事共同体
前田・桐原特定建設工事共同体
構造等／RC造，地上3階
延床面積／2822.10m²
木材使用量／38.0m³
かごしま材使用量／20.0m³
主な使用樹種／スギ，ヒノキ

建築物の特徴

- 建物の床や壁，引き戸，棚等にかごしま材をふんだんに使用。
- 生徒が木に直接触れることで，木の良さやぬくもりを感じることができる施設。
- 床には，耐久性と維持管理を考慮した圧密加工の杉フローリング材を採用。

評価のポイント

- 教室と廊下の仕切り，棚などにふんだんにかごしま材を利用している。
- 教室や広い廊下の床には地元杉の圧密材が使用されており，他の学校等への波及効果が期待できる。



木造又は木造との混構造の部 特別賞



MOSHIMO BASE

用途／木材加工場，工房等
所在地／鹿児島市石谷町
建築主／株式会社 ベガハウス
設計者／株式会社 ベガハウス
施工者／株式会社 トクエイ
構造等／木造，地上1階
延床面積／71.51m²
木材使用量／21.16m³
かごしま材使用量／21.16m³
主な使用樹種／スギ

建築物の特徴

- 周辺の木造建築物や庭園と調和が図られた施設。外観は県産材の杉板張り，屋根は草屋根で環境へも配慮。
- 認証かごしま材を構造体中使用しラーメン構造とすることで，広い作業空間を確保。
- 木造構造体を現しとしたことで，利用者が木に囲まれた空間で木の良さやぬくもりを感じながら作業することができる。
- 地元小学生を対象とした木工教室やワークショップ，東京の大学生とイベント時に使用できる仕器を共同製作するなど幅広い用途に使用。

評価のポイント

- モダンでデザイン性に優れており，周囲の環境との調和が図られている。
- 利用者が広範囲であり，木材利用の広がりが期待できる施設。
- 訪れる人々が木に触れ，木の良さを感じることができる施設でPRの効果は高い。



内装木質化の部 特別賞



鹿児島銀行天文館支店

用途／銀行
所在地／鹿児島市呉服町
建築主／株式会社 鹿児島銀行
設計者／永園設計 株式会社
施工者／株式会社 前田組
構造等／鉄骨造，地上7階
(うち店舗1階)
延床面積／414.60m²(店舗部のみ)
木材使用量／6.99m³
かごしま材使用量／3.56m³
主な使用樹種／スギ

建築物の特徴

- 店舗正面に大きく構えた門型のエントランス庇を木質化。壁，天井の木材が店舗奥まで連続し，都市部における木の経年の風合いが来客をやさしく迎え入れる施設。
- メンテナンスのしやすさや照明を考慮したデザイン・つくりとし，街中でのアクセントとなるよう工夫。

評価のポイント

- エントランスから店舗内までかごしま材が使われ，来客や通行人の目を引くデザインとなっており，PRの効果が高い。
- メンテナンスまで考慮し工夫されたつくりとなっている。
- 木の少ない街中における木材利用の良い例であり，同様の施設への波及効果が期待できる。





牧園総合支所



アクネベース



南さつま市立金峰学園 普通教室棟



MOSHIMO BASE



鹿児島銀行天文館支店

[問合せ先]

鹿児島県環境林務部
かごしま材振興課木材利用推進係

〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号
TEL : 099-286-3366 FAX : 099-286-5638

発行：令和6年3月